

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2016年1月-2019年8月に、悪性肝門部領域胆管閉塞に対する金属ステントを複数本留置が行われた方			
②研究課題名	悪性肝門部領域胆管閉塞に対する金属ステント2本留置と3本留置の臨床成績の比較			
③実施予定期間	承認日 ~ 2022年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	悪性肝門部領域胆管閉塞に対し、内視鏡的ステント留置術は確立した方法です。開存期間が長いことから、プラスチックステントより金属ステントを留置することが多いです。しかし、金属ステント留置の際、使用すべき金属ステントの種類や留置方法/形態など、不明確な点も多いことが現状です。過去の金属ステントの留置本数に関する研究では、複数本留置は単数留置と比較し開存期間が優れていたと報告されていますが、金属ステント2本留置と3本留置の臨床成績を比較した報告はありません。 そこで、本研究は悪性肝門部領域胆管閉塞に対する至適な金属ステント留置本数を評価することを目的としております。			
⑨方法	悪性肝門部領域胆管閉塞に対し、金属ステントを複数本留置した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し解析を行います。 新たに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年9月11日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長